

ゆきむら夢工房だより

9月 第78号

編集・発行 ゆきむら夢工房
〒386-2201 上田市真田町長6090-1
電話・FAX 0268-72-2204
営業時間 8:30~17:15

ホームページ
QRコード



2026年(令和8年)9月15日発行 担当: 佐藤

学校給食

…真田のブルーベリーはジャムとして市内全ての小中学校の給食で提供されます。今年度は160ヵ所ほど予定されているそうです。

真田地区のブルーベリー



真田地区には30軒ほどの農家さんがブルーベリーを栽培しています。生食として直売所に出荷したり、ジャムやお菓子の材料など加工用として出荷しています。加工用に

ブルーベリー加工品

出荷していただいたもので作られた3種類のブルーベリージャムを夢工房売店で販売中です。王道のブルーベリージャムのほかバターがプラスされたもの、リングがプラスされたもの。どちらも自信を持ってお勧めできる真田産のジャムです。



信州上田物産館UEDA Nerima BASE (ウエダネリマベース) …
東京都練馬区…には上田の名産品とともに生食用ブルーベリーとブルーベリージャムが並んでいます。

Tokyo

また**銀座NAGANO** (長野県アンテナショップ) では特別イベントとして農家さんが対面販売する催しも行われました。



予告

今年の真田の郷大収穫祭

新そばまつりは11月8日(日)に開催予定!

真田産そば粉で打つ新そばをお楽しみ下さい。今年も夢工房のほか新鮮市・パティスリー・ランソレイユ・みどりの大地・若林パンの各店舗さまも参加して新そばまつりを盛り上げていただきます。また青空市にも多くの出店を見込んでいます。毎年行列ができる、和歌山県九度山町の富有柿も販売しますよ、お楽しみに。

そば購入の方には、まつり当日にご利用いただけるクーポン券の福引き(はずれくじ無し)が付きます。こちらもお楽しみに。



裏面も
ご覧ください



天地返ししました！みそ部会の味噌



今年も7月末に味噌の天地返しをしました。『天地返し』とは熟成途中の味噌を上下よく混ぜて発酵を均一にする作業です。「色よく熟成がすすんでるよ」と、ニコニコ顔の部員さんたち。毎年この日は夢工房が味噌のいい香りに包まれ、新そばまつりでの販売が待ち遠しくなります。



この味噌は、基本**真田の郷大収穫祭 新そばまつり当日のみの販売**ですので、お買い忘れありませんように。今年は11月8日(日)です！



夢工房にあります、 雑がみ回収袋！

…上田市は燃やせるごみの更なる減量・再資源化を推進しています。雑がみ回収袋もご活用ください。

日頃菓子箱や封筒・トイレットペーパーの芯など、ついゴミ箱に入れがちです。しかしこれも大切な資源物です。雑がみ回収袋や紙袋にまとめ『自治会資源物回収』及び『ウィークエンドリサイクル』にお出してください。家庭の見える場所に雑がみ回収袋（紙袋）を置くと、意識していれるようになります。習慣づけたいですね。

紙類

- 種類別に、ひもで十文字にしばって出してください。
- 小さなものは、束ねた紙の間にはさんで出してください。
- ガムテープや針金でしばらないでください。

(新聞紙・チラシ)



新聞紙と
広告チラシは
一緒でよい！

(雑誌)



なるべく
同じ大きさのものを
束ねる

(紙パック)



▲水洗いをし、切り開き、
乾かしてから束ねる

(ダンボール)



厚紙は入れない

(雑がみ)

ティッシュペーパーや菓子などの紙箱、包装紙、古封筒、ラップやトイレットペーパーの芯、パンフレット、メモ用紙、プリント類など
※ペンキ、油などで汚れたものは「燃やせるごみ」へ。



▲小さい紙や束ねづらい紙は古封筒や紙袋を利用すると便利です。ダンボール類には入れないでください。

ゆきむら夢工房で雑がみ回収袋を配布しています、お声がけください。

◇◇編集後記◇◇

8月1日、真田まつりのラストを飾る真田三代花火大会。そのひと月ほど前、「自分のメッセージが読み上げられ打ち上げられる花火を見ると、すごく気持ちがいいんです。ああ、仕事頑張ってよかったなあ、って思うんですよ。」と話していただいたのは打ち上げ花火協賛の方です。その話の内容と話している時の表情に、聞いていて感動してしまいました。グッときました。家から見上げる真田の花火。今年は去年とは少しちがった気持ちで楽しみました。

